

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 高崎照夫
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043(460)1781 FAX：043(463)4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

ユーカリが丘地区社会福祉協議会

～コロナ禍における2020年度の活動について～

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、佐倉市社会福祉協議会(略:佐倉市社協)から不特定多数が参加するイベントの自粛要請を受け、**第3回福祉委員会および第28回ふくし祭りは中止し**、いきいきサロンや歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」・100円喫茶は全て2021年3月まで活動自粛を決めました。

ただ、コロナ禍でも、地域の皆さまとふれあえる機会を模索し、一人暮らし高齢者への**友愛訪問**や、ふくし祭りで実施していました**絵画コンクール**は11月22日(日)に表彰式、11月20日(金)～11月26日(木)、イオンタウンユーカリが丘店**東街区3階の共用部**で**作品展示**を実施いたします。

～事業部・ブロック・予算～

6つの事業部

- スマイルサービス事業部
- 交流事業部
- 支援事業部
- 広報事業部
- ボランティア事業部
- 研修事業部

志津四地区社協合同事業

ふくし祭り

4つのブロック

★スマイルサービスセンター

★佐倉市西部地域福祉センター

佐倉市交付金による事業

- ・おじいちゃん・おばあちゃん
- ・ありがとうの気持ちを伝えたい事業

2020年度予算

運営費	1425
地域福祉費	770
高齢者福祉費	845
障がい児者福祉費	20
児童福祉費	105
ボランティア関係費	70
広報事業費	380
研修費	50
スマイルサービス事業費	1600
まちづくり関連費	155
予備費	14

予算総額
5,434 (千円)

「敬老のつどい」に代わる事業が今年度よりスタート!

～おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業～

佐倉市では、従来の敬老会事業に代わり、地区社協が行なう高齢者の社会貢献に感謝する取組みの事業申請に対して、市が審査の上交付金を支援する「おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業」が今年度から開始されました。

ユーカリが丘地区社協では、「**高齢者ボランティアに感謝する事業**」として、小学生の登下校を見

守るスクールガードや、住民の安全を守る防犯パトロールに参加している75歳以上の方を対象に、ふくし祭りで感謝の集いを同時開催することになりました。

今年度は新型コロナウイルスの情勢に鑑み、ふくし祭りを中止しましたので、感謝の集いは行わず、対象者に記念品を自宅配送することにいたしました。

ユーカリが丘地区社協の活動紹介

全体の活動

- * 福祉委員会 (年4回)
- * 理事会 (毎月1回)
- * ふくし祭り
- * 友愛訪問
- * 志津4地区社協
 合同の活動
 - ・全志津少年野球大会
 - ・少年少女サッカー大会
 - ・施設訪問
- * ワンパク祭り協力
- * 地域内の
 福祉施設協力



福祉委員会の様子



ふくし祭りの様子



4ブロックの活動

- * ブロック会議
- * 住民福祉懇談会
- * 各ブロックでの活動
 - ・ふれあい昼食会
 - ・ふれあいバス旅行
- * 地域の学校への協力
 - ・昔遊びと給食会
 - ・生け垣剪定など



交流事業部の活動

- * ふくし祭りでの
 絵画コンクール
- * お話しフェスティバル



支援事業部の活動

- * いきいきサロン
- * 歌声喫茶
 「カフェ・ユーカリ」
- * 100円喫茶



ボランティア事業部の活動

- * クリーン大作戦
- * 街頭募金協力
- * ボランティアの育成



研修事業部の活動

- * 福祉委員向け研修会
- * 市民向け研修会
- * 防災についての研修会
 (他団体との共催事業)



福祉委員向け研修の様子

広報事業部の活動

- * 広報紙の発行
- * HPの更新
- * 外部への広報活動



※スマイルサービス事業部の活動は、2～4ページに掲載しています

猛暑の中 55名で生け垣剪定を

2020年6月15日(月) 13時30分～15時
前日までの雨が嘘のような晴天になり、猛暑の中、青菅小学校周辺の生け垣剪定作業に今年も協力しました。

この日は、新型コロナウイルスで子ども達は12時30分には下校したこともあり、多くの先生や、PTA・青菅まちづくり協議会・アクションクルー宮ノ台、当地区社協から7名の総勢55名と、飯高造園土木様からのゴミ収集車配車協力で剪定作業をおこないました。

マスクを着用していたので、熱中症にならないようにこまめに水分補給に気をつけながら作業をし、見違えるほど綺麗になりました。



表彰団体紹介



感謝状(数年の累積も含め本会に10万円以上寄付した団体)として表彰いたしました。

* 山万株式会社様 (写真:左)

* ユーカリが丘地区住民交流チャリティーゴルフ選手権大会
 実行委員会様 (写真:右)

ユーカリが丘地区社会福祉協議会



スマイルサービス



日常生活のお手伝い
スマイルサービス事業部

おかげさまで10周年

- 出会えたすべての方々に感謝の思いを込めて -



スマイルサービス事業部
部長 兼 センター長
田口 澄子



阿部多加子



玉置 淑恵



関瀬三津枝



土澤 政子

スマイル ☀️ は、2010年10月1日に誕生、地域の方々からの温かいご支援を糧とし、元気な10歳児となりました。

今日が有るのは、坪松元会長の指揮のもと、当時の設立委員が一丸となって築いた盤石な礎のおかげです。また、事業が軌道に乗るまで力になっていただいた運営委員(高齢者クラブ・NPOクライネスサービス・包括支援センター・自治会協議会・和の会各代表者様)には、広報活動・ご助言・地域の現状など多くを学ばせていただきました。

活動していく中で、佐倉市社会福祉協議会のご指導、きめ細かいご支援に親の愛を感じます。今回も、長谷川会長様よりお言葉をいただきました。高齢者福祉の専門職である志津北部地域包括支援センターさんとの連携で、我々は安心して利用者さんの支援ができています。

10年を顧みて思う事は、ユーカリが丘地区社協エリアには、他人の困り事を我が事として捉える人が多く、人材の宝庫であるという事、福祉に厚い地域だという事です。

山万株式会社様には、設立から今日まで活動の拠点となる人と人が繋がる場の提供をいただいております。大変ありがとうございました、変わらぬご支援に感謝申し上げます。

スマイル ☀️ が、明るい未来の街づくりに貢献できる若者に成長する事を願って、今後もスタッフ一同努めますので、地域の方々には末永くご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

開所から現在まで、常にスタッフ皆で情報を共有し、何か問題や迷いなどが生じた時も、皆で考えながら前に進み、たくさんの方々を支えられた10年でした。

協力会員(以下、サポーター)さんは、20代から80代までおられます。お仕事をもち、他のボランティアもされながら、空いている時間にスマイルの仕事を受けてくださる方が多いことに、本当に頭が下がる思いです。また、利用会員さんもサポーターさんに優しく接していただき、いつも心が温かくなります。

他にも賛助会員・福祉委員の皆様にも多くのご支援をいただき、前進することができました。この街には「スマイル」があるから安心と思っただけのよう、これからも努力していきたいと思えます。

10周年を迎えた2020年度はコロナ禍の中、スマイルの仕事も大変厳しい状況ではありますが、仕事を限定して行えているのはサポーターさんがいてくださるからだ感謝しております。

一日も早く、新型コロナウイルス感染症が終息し、皆様と元気で会えることを心より願います。

スタッフ一同

スマイルサービスとは?

お年寄りや一人暮らしの方を地域で支え合う
日常生活のお手伝いサービス(有償)

利用会員

お年寄りのみの世帯や
体が不自由で手助けの
必要な方

(利用料)

15分 200円
30分 400円
60分 600円
以降、30分毎に300円

協力会員

手助けの必要な方
のお宅に伺ってお手
いをしてくださる方

(作業料)

15分 150円
30分 300円
60分 500円
以降、30分毎に250円

賛助会員

スマイルサービスの事業
を支援して下さる方

1口 1000円/年

まずは会員登録!



利用会員
協力会員
賛助会員

<会員登録・問い合わせ>

スマイルサービスセンター

受付：月・木 14:00 ~ 17:00

TEL 043-312-4073 FAX 043-312-4074

E-mail smile-c@citrus.ocn.ne.jp

10周年に寄せて...



佐倉市社会福祉協議会
会長 長谷川大実

スマイルサービスの10周年記念を衷心よりお祝い申し上げます。平成19年10月に城の辺地区社協が支えあい活動「虹のサービス」を立ち上げました。常に先駆的な活動を志向するユーカリが丘地区社協は、平成22年に支えあい活動「スマイルサービス」を開始しましたが、積極的な事業展開と組織運営さらに丁寧な情報発信に啓発された志津地区の3地区社協が踵を接して「ふれ愛サービス」「愛あいサービス」「サービス絆」の活動を始め、それ以降の全市的な広がり繋がる契機となりました。その意味で、スマイルサービスが果たした役割は大変大きかったと思います。当時、小職は志津地区社協の副会長でしたが、スマイルサービスが立ち上がるころ志津地区社協は常設の喫茶店「ふれ愛喫茶」を検討中でした。スマイルサービスの田口澄子センター長から「志津地区社協も支えあい活動を始めなさい」と発破をかけられ二つのプロジェクトを同時進行する羽目になりました。二兎を追う羽目になり大変でしたが、楽しい思い出のひとつです。支えあい活動は、さらに活動の質を高め関係者の信頼関係を活用して地域福祉の推進に役立てることが求められていると思います。スマイルサービスの益々の事業ご発展をお祈りいたします。



ユーカリが丘地区社協
会長 高崎照夫

ユーカリが丘地区社協が他地区社協に先駆けてスマイルサービス事業を開業し、支えあい活動を開始してから10周年を経過して更に業容拡大している事を誇りに思います。開設前約2年間に亘る緻密な準備により練り上げられた組織と実施要綱・要領がほぼ変わらず現体制に推移できたのは、200余名の利用会員様の要望に対して100余名のサポーターが相手の気持ちに沿った作業を提供できていることにほかなりません。また、利用会員様の意をくんでサポーターとの作業調整を行ってきたコーディネーターの努力と心配りは讃辞に値します。今後も超高齢化社会においては、支え合いを必要とする家庭が益々増加するとともに、子育て世代支援や生活困窮者支援・社会的孤立者支援が急務となっています。様々な社会的ニーズに対応できるよう組織を活性化し、関係機関とも連携しながら支援活動を続けてまいります。



ユーカリが丘地区社協
前会長 平野協治

スマイルサービス事業開始10周年誠にありがとうございます。事業を始めた発端は坪松元会長在任中に住民福祉懇談会にて、住民より地域高齢化に伴い住民同士の支えあい活動が是非必要との意見が多数あり、その後、実現に向け約1年半程の検討を重ね、会長のリーダーシップにより事業運営マニュアルなどがまとまり、2010年10月より事業開始されました。事業化に問題となる執務場所は宮ノ台分室があるので問題はなく、また、人的には福祉委員・民生児童委員の皆さんの意識が高いのも幸いでした。こうした好条件に恵まれ事業を開始出来ました。その後は地域の高齢化で利用会員の増加、協力会員・コーディネーター・事業部員の皆さんの努力があり順調に推移しており今日に至りました。この事業が順調に活動推進出来るのも、ご支援・ご協力を頂いております(株)山万様のご厚意が大であります。改めて感謝とお礼を申し上げます。



ユーカリが丘地区社協
元会長 坪松康隆

スマイルサービス事業の創設
＜支援を必要とする皆様に寄り添うために＞
地区社協の福祉活動は何をすべきかについて、佐倉市社協50周年記念講演会が平成17年11月に開催され、日本社会事業大学学長・大橋謙策先生が高齢者の自立生活を支える「生活便利屋」的活動に取り組むべきと講演されました。それまでは、地区社協は住民のコミュニケーション活動を充実すべきと、各種イベントなどを中心に考えていましたが、本当にそれで良いのかと疑問をもっていただけに、衝撃的であり支えあい事業創設の必要性を痛感しました。しかし、自立支援事業が一般的ではなかった時代で、その必要性は理解されましたが、具体的な内容は、担い手は有償か無償か、事業収支及び継続性、事務・経理処理、マニュアル作成など、4年間に渡り多岐な検討が必要でした。新規事業の創設には多くの難問もありましたが、田口センター長を始めとする事務局及びサポーター、地区社協の皆様のご努力により、急速に進む高齢化や増加する独居などに対応し、安心して住み続けられる街に一步前進した事は大変喜ばしく思います。

スマイルの輪

サポーターさんと賛助会員さんから
一言メッセージ



笑顔で繋がる支援の輪は
未来への希望です 中瀬和子

人の温もり、笑顔、寂しさ、
勇気とは？を学びました 千田邦枝

ユーカリにはなくてはならない
素晴らしい活動だと思います 高垣早苗

「日々是好日タレ」の思いで
参加してます 森 信夫

困っている人のお手伝いが
もったいたいです 吉田由美子

利用者の皆様の生きる姿勢から
学ぶことが多いです 鈴木祐子

10周年おめでとう！次の10年に向かって
さらなる飛躍を 竹鼻 始

人の役に立てる事が
この上なく幸せです 高田さやか

祝10周年 スタッフの皆様のご活躍に
敬意を表します 阿部和夫・昭子

これからもみんなの力で
地域をスマイルに！ 山本美穂

祝10年！スマイルはお互い様だよ
気兼ねなし 今井新吾

地域内での助け合い、
立ち上げた方々に感謝 山本淳子

風呂掃除 カーテン取付け

少しでもお役に立てているなら
嬉しいです 中島光代

今後も地域のお役に立てるように
頑張ります！ 奥平英明

サービス済んで、得意になって
報告に行く 横山喜久男

皆様の役に立てるよう心を込めて
頑張ります 島 英美

掃除・洗濯・買い物など困った人への
手助けに感謝です 土谷 千穂

ご依頼者様の満足顔が
何よりの喜びです 三品隆司

いろんな方に会えたことに
感謝しております 堂満恵子

2015.7月 研修会
講師 吉田順子氏

地域へのご恩返しの
サポーター 江口 朱

小さな苗木が10年で
わが街の杖に育ちました 小森昭雄

信頼の積み重ね10年、
さらなる飛躍を！ 大塚 宏

人生豊かな笑顔とのふれ合いは
私の財産です 尾澤キミ江

大先輩を訪問する度に、その生き方に
感動しています 小水みづほ

ほほえみとありがとうの輪が
もう10年 小岩武夫

実家の親を手伝う気持ちで
作業しています 西川豊子

スマイルの一員だったことを
誇りに思っています 塚本和子



2012.4月 研修会
車イスの操作について

10周年おめでとう＆お疲れ様
スマイル最高!! 菅原喜美恵

自分の将来を考えてもとても心強い
サービスです…永続を！ 高美修次

ユーカリ社協の実力を示した
この10年ですね 浅野太郎

カレンダーにスマイルマーク
つけたいな 内野たみ子

10周年おめでとう！継続は力です
さらなる飛躍を!! 秋山辰彦

祝！小さき声に寄り添う
スマイルサービス 佐藤ふみ子

各会員数

	2010年	2020年
利用会員	9名	284名
協力会員	36名	166名
賛助会員	46名	147名

スマイルのスタッフの思いやりが
地域を元気づけます！ 加藤一法

笑顔を繋げる役割を担えた
10年間に感謝します 中村真由美

沢山の嬉しい出会いや繋がりに
感謝してます 保谷信子

買い物代行を行い、感謝の言葉を頂き
やりがいがあります 石川敏晴

少しの勇気の先には
笑顔が待っていました 遠藤茂美

サービスをする人、受ける人
皆スマイルに 稲垣正彦



利用会員さんの声

- 「優しいサポーターさんに出会えて良かった」
- 「こんなサービスが欲しかったのよ」
- 「介護保険では受けられないサービスの隙間を埋めてもらえて感謝してます」
- 「包括支援センターからスマイルさんを紹介されてよかったです」
- 「作業費が安くて申し訳ない気持ちです」
- 「コーディネーターさんに地域包括支援センターの事を教えてもらい申請手続きをしました」
- 「他県の人に話したら、羨ましがられました」
- 「もっと早く知っていたら、もっと早く利用してました」



作業件数表

スタート年

5年後

8年後

現在

作業内容	2010年度	2015年度	2018年度	2020年度 4月~10月	総合計 (2010.10~2020.10)
① 部屋の掃除	5	165	437	36	2398
② 見守り・話し相手	0	154	198	1	1302
③ ゴミ出し	3	21	154	181	853
④ 電球の取り換え	1	3	3	0	28
⑤ 家具の移動	0	2	3	0	28
⑥ 庭の草取り	3	27	30	44	378
⑦ パソコンや家電の点検・修理	0	6	4	1	16
⑧ 買い物代行	0	66	140	45	823
⑨ 病院・買い物等付き添い	0	40	11	0	226
⑩ 子育て世代家事支援	0	0	49	0	184
⑪ その他 ※1	0	117	151	8	1077
合計	12	601	1180	316	7313

※1 猫の世話 銀行振込 など

(2020.10.15現在)



10周年に寄せて 包括支援センターさんよりメッセージ



志津北部地域包括支援センター
センター長 砥波 ひろみ

「介護保険の結果がでました」と来所されたのに願っていたサービスは利用できない。いろいろ制限がある制度の煩わしさ。「高い保険料払ってるのに!」と言わんばかりの相談者。そんな時に、スマイルサービスの案内チラシが助けてくれた。相談者も私たちも「ホッ」とした。こんな光景…何十、何百回あったことか。本当にお世話になってきました。開設10周年をスマイルサービス皆様への感謝とともに心よりお祝い申し上げます。



コロナ禍の為
現在は
買い物代行
庭の草取り
ゴミ出しのみの
作業を実施して
おります



7000件 達成!!

2020年4月17日

布団干し・水槽掃除・ゴミ出し・植木の水やり等、年に数回のお手伝いしか出来ませんが、依頼者の「お礼の言葉」を頂くのが励みになります。この地区も高齢化が進み、ますます依頼数が増える昨今ですが「お互い様」



<担当サポーター>
池村隆博さんに
感想をいただきました

精神で、自己体力と相談しながら一寸のお手伝いを続けたいと思います。動ける身体に感謝して、20~30分の作業もあります。皆さんもサポーター登録で"ご近助"の手足になりませんか。

500件毎のラッキーさん

500 清見 啓子 (2012.11)	1000 岡野 重秋 (2013.11)	1500 西川 豊子 (2014.9)	2000 藤井登代子 (2015.4)
2500 千田 邦枝 (2016.3)	3000 吉田 稔 (2016.10)	3500 浅野 太郎 (2017.4)	
4000 尾澤キミ江 (2017.8)	4500 加藤 一法 (2018.1)	5000 中村真由美 (2018.6)	5500 鈴木 祐子 (2018.10)
6000 平野 協治 (2019.4)	6500 内野たみ子 (2019.10)	7000 池村 隆博 (2020.4)	

(協会会員/サポーター 敬称略)

福祉委員の紹介

【理事】

会長 高崎 照夫
副会長 土澤 政子

事務局長 川崎 恵子
事務局次長 高美 修次
柴田 順子
山口 葉子
廣地 富夫

会計 阿部多加子
第1ブロック長 堂満 憲一
第2ブロック長 山崎 喜弘
第3ブロック長 川島 静夫
第4ブロック長 竹鼻 始

スマイルサービス事業部長 田口 澄子
交流事業部長 小林慎一朗
支援事業部長 新倉 友子
研修事業部長 兼原 妙子
広報事業部長 菅原喜美恵

ボランティア事業部長 松村 尚幸
監査 秋山 辰彦
稲垣 正彦
平野 協治
稲越 良枝

顧問 事務局長 問 稲越 良枝

【勤務日】
・火・水・金 13時から17時
西部地域福祉センター
TEL (460) 1781
FAX (463) 4169

※太字はブロック長です

第2ブロック

(井野東1・2区、ユーカリが丘4・6・7丁目、西ユーカリが丘5・6・7丁目、ミライタワー)

【民生委員・児童委員】
奥津 洋子 山口 葉子 秋永 利夫 中村真由美
石毛 寛

【自治会・町会・地区代表】
小出 繁美 鈴木 基行 小栗久美子 池田 祐
柳原 博子 松本 崇宏 小野 亨枝 花島 洋吉

【福祉協力者】
山崎 喜弘 猪熊 浩文 小松由季子 大橋 昭彦
竹重 慶一 恵下 幸子 恵下 拓 石川 実
千田 邦枝 岩井 洋 石川 利治 升ノ内章夫
奥平 英明 設楽 徳雄 中瀬 和子 高崎 照朗
山本 美穂 新野 珠実 高垣 早苗 山口 昌江
小林慎一朗 今井 新吾 井上 隆子 宮内 英邦
清水 賢二 星野 光 坪松 康隆 田口 澄子
小倉 正雄 松村 尚幸

第1ブロック

(小竹、ユーカリが丘1・2・3・5丁目)

【民生委員・児童委員】
神藤 敏正 相川 浩一 保谷 信子 内藤 達子

【自治会・町会・地区代表】
堀谷 修 辻田 明美 塚越 裕 西岡 彰雄
須田恵美子

【福祉協力者】
堂満 憲一 真下 誠 久保島可奈子 飯田 富雄
秋山 辰彦 山崎 一夫 小泉 義昭 島岡 正幸
柴田 順子 尾澤キミ江 内野 勇夫 北川 信人
永野 敏雄 梅内 順一 渡辺 久 砺波ひろみ
保谷 貞男 土澤 政子 長谷川栄子 森 信夫
池村 隆博 島田 昌彦 高崎 照夫 阿部多加子
木原 亨 水谷 典子 北岡 雅也 宗 成子
浅野 太郎 新倉 友子

第4ブロック

(上座第1～第7町会、ユーカリ殖産、南ユーカリが丘、プレシオ南ユーカリが丘、ステーションタワー)

【民生委員・児童委員】
高橋 京子 竹鼻 始 中野 貞己 廣地 富夫
兼原 妙子 小澤 延孔 鈴木 祐子

【自治会・町会・地区代表】
太田 秀興 西浩一郎 橋本 博 中郷 清
篠原 広武 設楽 茂雄 藤崎 千里 詠子いずみ
河合 清吉 古川 勝彦 海老原昌子 今川 哲夫
小日向和美

【福祉協力者】
辻 太久郎 北島茂登子 花島 利男 川上りつ子
鈴木 勉 小岩 武夫 鈴木 和子 渡辺 朱美
阿部 和夫 平野 協治 高美 修次 大寫 誠
小南三千代 石崎 弘 狩野 義昭 花島 佳江
水藤 晃世 中村 徳一 稲垣 正彦 宮下 克彦

第3ブロック

(青苔、先崎、宮ノ台1～6丁目、西ユーカリが丘1丁目)

【民生委員・児童委員】
出山 恭市 坂口 しお 鯨井 裕嗣 利光 恵
黒木 實 田中 勝美 川崎 恵子

【自治会・町会・地区代表】
設楽 富彦 蔵 俊昭 三瓶 秀治 石田 孝雄
成田 正次 白井 信男 宮澤 文子 二階堂一史
川島 静夫 會田 悦久 山田 祐樹 佐川 章
高崎 徹 恵下 均 仲田 洋 山本 和彦
原田 考治 高柳 要 秋元 春夫 蔵 文江
友野 信博 関灘三津枝 田倉 玲子 土谷 千穂
矢部 隆平 松岡 妙子 島村 正明 菅原喜美恵
佐藤ふみ子 玉置 淑恵 吉見 律子 圓谷 公照
小島 薫 吉田 葉子 羽野 保代 川久保京子
高木奈都美 峰 万希

不安な気持ちに寄り添う佐倉市社協

「～緊急小口資金と総合支援資金制度～」

新型コロナウイルスの影響で、減収や無収入になった世帯を対象に、無担保・無利息で生活福祉資金の特例貸付制度として、緊急小口資金と総合支援資金があります。実施主体は都道府県社協で、申請受付を各市区町村社協がおこなっています。佐倉市社協も、市内在住者（住民票も佐倉市に）を対象に、3月26日から申請受付をし、10月16日までの約7か月間の様子取材させていただきました。

成田空港に近いこともあり空港関連、バスやタクシー運転手などの観光関連、司会や音楽家を含むイベント関連、飲食やサービス業など、想像以上に多種多様の職種の人が申請に訪れたそうです。

10月16日現在で緊急小口資金670件、総合支援資金408件を受付し、全体の2割が外国籍の方だそうです。

「仕事や生活など様々な不安を抱えた相談者の話をしっかり聴き、気持ちに寄り添いながら受付を心掛けています。誰かに話せたことで、安心し、笑顔になって帰る方も多くいます」との言葉が印象的でした。

政府は12月まで新規申請受付を決定しました。問合せは佐倉市社協（043-484-6200）まで。

取材&文：K.S

2020年3月26日～10月16日までの緊急小口資金と総合支援資金の申請件数

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
緊急小口資金	6	86	149	127	101	96	74	31	670
総合支援資金	0	18	112	87	66	57	50	18	408



ご寄付をいただきありがとうございました

- * 上座区会様 30,000円
- * 山万(株)様 200,000円
- * イオン様 (イエローシートキャンペーン) ギフトカード 25,800円

『第33回全志津社協少年野球大会』

2020年8月1日(土)～9月20日(日)下志津スポーツ広場
この野球大会は、志津4地区社会福祉協議会(志津・西志津・志津南・ユーカリが丘)が合同で開催し、志津少年野球連盟に加入している9チームが、トーナメント方式で戦う大会です。今年度は、コロナウイルス感染予防のため、開会式・閉会式は、少人数で簡素化して行われました。

決勝戦では、中志津パワーズが最終回に一点差まで追い上げましたが、佐倉フレンドが逃げ切り優勝しました。選手の皆さん、猛暑のなか、お疲れ様でした。そして、陰で支えていただいた役員、保護者の皆様に感謝申し上げます。

大会の写真やトーナメント結果はこちら



2019年度 愛の箱 募金箱設置場所一覧

- 武田薬局
- ユーカリが丘郵便局
- SobaCafe301
- 医療法人社団工藤外科内科
- お茶の北林
- 中華料理「慶華」
- アクア・ユーカリ1Fヘルスセンター
- アクア・ユーカリ2Fボウリング場
- Rビル第一調剤薬局
- ウイシュトンホテルマンダリンキャップ
- ウイシュトンホテル
- 志津タクシー
- ユーカリゴルフプラザ
- ファミリー理容室
- とんでんユーカリが丘店
- 佐倉市役所ユーカリが丘出張所
- エステティックサロン ウルウル
- ユーカリが丘地区社協宮ノ台分室



- 山万株式会社
- ラーメンとん太
- 元祖札幌や
- Rビル整骨院
- 庄やユーカリが丘店
- 日本調剤(株)
- 里山トランジット
- なのはな亭

2019年度は26カ所、42,856円のご協力をいただきました。ありがとうございました。